

介護福祉士 実務者研修科



10月コース訓練生募集!!

栃木県では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

訓練日程

令和8年10月1日(木)～
令和9年3月26日(金)6か月間
訓練時間 9時30分～15時10分(昼休み50分)
8時間授業日 9時30分～16時50分(昼休み50分)
休日 土日祝日及び校長が定める日
年末年始 12月28日(月)～1月4日(月)

募集期間

令和8年8月3日(月)～
令和8年9月7日(月)

訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町1432-1
※無料駐車場があります。

募集定員

15名(ただし、応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。)

選考日

令和8年9月15日(火)
9時30分集合
受付:9時30分～9時40分
開始:9時45分

選考会場

栃木県立県央産業技術専門学校
本館3階 視聴覚教室

宇都宮市平出工業団地48-4
(お車で越しの方は、本校東側入口から入場し、グラウンドに駐車してください。)

選考方法

適性試験、面接試験

※適性試験は50問、30分

筆記用具、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)をお持ちください。

栃木県立県央産業技術専門学校募集案内
訓練番号 5-08-09-133-05-0107

お申込みはお近くのハローワークへ!

※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。



■ 訓練内容

- 【カリキュラム】 別紙、訓練カリキュラム参照
【受講料】 無料
【自己負担額】 講習テキスト代（約 15,000 円）、訓練生総合保険料（4,900 円+振込手数料）

■ 申込み方法

- 【受講対象者】 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示を受けられる方
【応募書類】 指定の入校願書及び履歴書
【申込み先】 住所を管轄するハローワーク
※申込みには、ハローワークでの複数回の職業相談が必要です。
※受講申込み後、辞退する場合は県央産業技術専門校、管轄ハローワークへ電話連絡をお願いします。

■ 選考

- 【日時】 令和 8 (2026) 年 9 月 15 日 (火) 9 時 30 分集合
受付：9 時 30 分～9 時 40 分 開始：9 時 45 分
【場所】 栃木県立県央産業技術専門校 本館 3 階 視聴覚教室
宇都宮市平出工業団地 48-4(お車で越しの方は、本校グラウンドに駐車してください。)
電話 028-689-6380
【持ち物等】 筆記用具、雇用保険受給資格者証（雇用保険受給者）
換気のため、窓を開放して試験を実施します。温度調節のできる服装でお越しください。
【選考方法】 適性試験・面接試験の結果による。
【選考結果】 令和 8 (2026) 年 9 月 24 日(木) 可否を郵送で通知します。

■ 栃木県立県央産業技術専門校地図



【交通アクセス】 LRT
JR 宇都宮駅東口発 芳賀町工業団地方面行
「陽東 3 丁目」下車 徒歩約 10 分



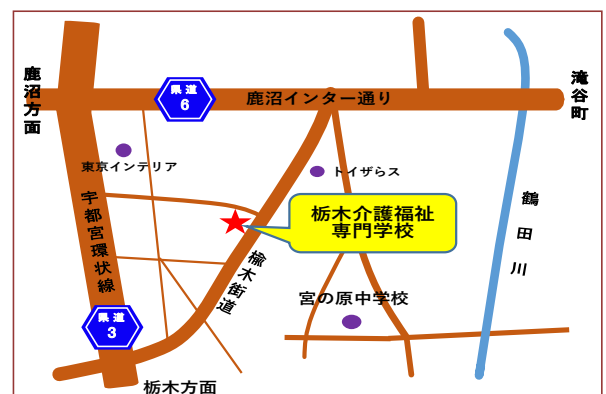
■ 訓練実施施設

栃木介護福祉士専門学校

宇都宮市鶴田町 1432-1

電話 028-612-7062

※無料駐車場があります。



訓練カリキュラム

訓練科名	介護福祉士実務者研修科 (10月コース)	訓練対象者	介護関連職に就職を希望する方
訓練期間	令和8(2026)年10月1日～令和9(2027)年3月26日 (6か月)	訓練修了後に 想定される 就職先	高齢者・障害者関連事業
訓練目標	・「尊厳の保持」「自立支援」「安全と安心」のケアを実践できる ・介護福祉士実務者研修修了資格を取得する		
訓練 の 科 内 容	科目	科目の内容	訓練時間
	オリエンテーション	オリエンテーション	3 h
	就職支援	介護現場への就職活動の進め方 面接指導	9 h
	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と支援 自立自律の支援 人権と尊厳	20 h
	社会の理解Ⅰ	介護保険創設の背景と目的、基礎的理解 専門職の役割	20 h
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉 社会保障制度 障害者自立支援制度 介護実践にかかわる諸制度	40 h
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士制度 尊厳の保持 自立に向けた介護の考え方と展開 介護福祉士の倫理	20 h
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人への介護実践 介護実践における連携 安全の確保 とリスクマネジメント 介護福祉士の安全 安全に介護するための機器 (パワーアシストによる移乗 見守りシステム) 地域での多職種連携 (GW)	40 h
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、コミュニケーション技術 利用者・家族とのコミュニケーション 介護チームにおけるコミュニケーション 観察 (GW) 傾聴と観察 (GW) 信頼関係を築くために (GW) 介護現場でのコミュニケーションロボットの導入	30 h
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、展開 介護過程とチームアプローチ 科学的介護 介護情報システムの活用方法とその効果	20 h
	介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方 介護過程の実践的展開 施設で暮らす高 齢者の介護過程 在宅で暮らす高齢者の介護過程	30 h
	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心と身体の変化と日常生活への影響 老化が及ぼす心身の影響について (GW)	10 h
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多くみられる症状と疾病等	20 h
	認知症の理解Ⅰ	認知症の基礎的理解	10 h
	認知症の理解Ⅱ	認知症の医学的理解と支援の実際 認知症の心情 (GW)	20 h
	障害の理解Ⅰ	障害の基礎的理解	10 h
	障害の理解Ⅱ	障害の医学的理解と支援の実際	20 h
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠等それぞ れに関連するからだのしくみ 事例から移動のしくみを考える (GW)	20 h
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理 人体の構造と機能 心の理解自己・他者を知るグループダイナミクス (GW) 移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠における 観察のポイント 終末期における観察のポイント	60 h
	医療的ケア	医療的ケア 安全な療養生活 清潔保持と感染予防 健康状態の把握 喀痰吸 痰吸引 経管栄養	72 h
	介護総合演習	実習に関しての事前・事後指導 実習先やご利用者の個人情報取り扱い、写 真動画のSNS投稿についての指導 実習後 (GW)	16 h
実 技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF 居住環境と福祉用具の活用 移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 の介護技術の基本	20 h
	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗 食事 入浴・清潔 排泄 着脱・整容・口腔清潔 睡眠 終末期の介護 各支援に関する (GW)	34 h
	介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際 生活支援技術の評価	46 h
	医療的ケア演習	喀痰吸引 経管栄養 救急蘇生の演習	36 h
	介護実習	高齢者施設2カ所の見学実習 インカム、センサー、眠りスキャンの見学	24 h
訓練時間総合計		650時間 (学科 490時間 実技 160時間)	
目標資格	介護福祉士実務者研修修了		

※GW＝グループワーク